

令和元年度 第3回日本脊椎脊髄病学会モニタリング委員会議事録

日時：令和元年 10月 17日 7:10～8:10

会場：パシフィコ横浜会議センター4階 422

参加者（17名）；松山幸弘委員長 永島 英樹 JOA 理事 今釜史郎 山本直也 和田簡一郎
藤原靖 川端茂徳 高橋雅人 船場真裕 重松英樹 岩崎博 安田明正 吉田剛各委員
葛西雄介 小林和克 橋本淳 後迫宏紀オブザーバー
欠席 寒竹司 田所伸朗 山田圭 谷口慎一郎各委員 谷俊一 安藤宗治アドバイザー

永島 JOA 理事より、術中脳脊髄モニタリング分野認定医、専門技術師認定制度について JSSR として新たに術中脳脊髄モニタリング分野認定医、また技術師認定医資格を NSJ と共同し策定する方針が WG に伝えられた。この策定に関しては、川端委員が中心となっていくことになった。

吉田委員より本年度の WG 症例収集を 2020 年 4 月 30 日までに行う報告があった。

議題 1 モニタリング WG の JOA、JSSR 抄録提出状況

WG として 6 題の 2020 年 JOA JSSR 抄録提出状況を確認した。

議題 2, モニタリング WG 関連の論文進捗状況

弘前大学、奈良県立医大、杏林大学、名古屋大学、山口大学、浜松医大、広島安佐市民病院各委員から WG 関連論文の進捗状況報告があり、数題が年度内投稿予定であると報告があった。

議題 3, その他

コントロール、アラームポイントについては川端委員が中心となり今後メール審議を行う方針となった。

日本のモニタリングを海外に発信するため、本邦 WG 主導の研究活動、論文化の重要性について松山委員長より説明があった。

議題 4, 次回開催予定日候補について

2020 年 1 月 31 日（金）脊髄機能診断研究会前日 19 時～20 時 30 分に委員会開催予定

以上